

No. 1154

企業 zoom up

## 株式会社 ニール

## ITによる業務効率化推進隊

現在、新型コロナウイルスの感染拡大は変異株が猛威を振るっていることもあり、落ち着くところを知らない。一方、2020年春ごろから始まったこの未曾有の事態によって、在宅勤務やリモートワークの推奨など従業員の働き方改革に着手した企業も少なくないようだ。こうしたなか、今回は業務のIT化や自動化を手助けする(株)ニールを紹介する。

(株)ニール(以下、当社)は、2013年8月に設立されたシステム開発業者。システムインテグレーション業務を主力とし、そのほか、SESなども手がけている。サーバーインフラの構築や自動翻訳ポータルサイト開発などソフトウェアの開発も得意としているが、当社1番の強みは業務のIT化や自動化に関わる分野だ。特に昨今の人手不足もありマンパワー不足が顕著で「当社も一緒に育っていける」中小・零細企業に対する業務のIT化や自動化に強みを持つ。また、提案時点でお客さまの業務の在り方や要望を分析し、さまざまなことを提案するという当社のスタンスに最もフィットするのが比較的事業規模が小さい企業だという。「未だに受注を、FAXを用いて手作業で行っている中小・零細企業も少なくない。業務改善に少しでも役立てれば」(清水氏)と、社会に貢献できているという部分も中小企業の依頼を積極的に受けている理由でもある。

当社は代表の清水氏が、前職で大手企業の下請け業務を行っていた際、「この仕事は、実際に誰のためになっているのだろう」と疑問を抱き、仕事をやるなら「相手がわかり、人のためになる仕事がしたい」と思い設立した。そういった経緯もあ

「ITにかかわらず、業務で困ったことがあれば何でも聞いてほしい」と語る清水代表



り、今でも必ず人の役に立てる仕事、そして業務を行う従業員も面白いと思える仕事を手がけるようにしているそう。また、仕事を面白いと思うために周りには「常にアンテナを立てて、人とのつながりを大事にしてほしい」と清水氏は伝えているという。

今後について、まず直近の1年は、会社単位での認証取得を積極的に行い、事業の基盤をしっかりと整えていく予定である。「少しずつビジネスの流れが読めるようになってきた。少なくとも5年後には売り上げ2倍を目指す」(清水氏)とのこと。

「苦手なことは自分が拾っていくので、従業員には自分が得意なことをやって欲しい。いい意味で公私混同できるのが1番」と語る清水氏のもと、1社でも多くの中小・零細企業にIT業務の効率化を感じてもらえるよう、努力を続ける当社から今後も目が離せない。

(取材・文/東京支社情報部 森山 玄将)

## 会社概要

(株)ニール  
 TDB企業コード：078010288  
 法人番号：1030003005827  
 東京都豊島区駒込1-3-1  
 電話：03-5927-8389  
 代表：清水 皓一 氏  
 設立：2013年8月  
 資本金：1000万円  
 事業内容：業務系基幹システム開発  
 年収入高：約1億4400万円(2021年2月期)  
<https://neil-inc.com/>